

国外志願者の口述試験及び面接免除審査について

日本国外に在住する者で口述試験及び面接免除を申請し、審査の結果、研究業績等が専攻の基準を十分に満たしていると評価された者に限り口述試験及び面接が免除されます。「出願手続」の前に下記の申請をしてください。

(1) 申請期間

平成 29 年 10 月 23 日(月) から 11 月 10 日(金) 17 時(日本時間)まで (必着)

(2) 申請方法

本学研究科HP (<http://www.eng.mie-u.ac.jp/admission/graduate/>) より以下の<口述試験及び面接免除審査申請書類等>をダウンロードして、三重大学工学研究科チーム学務担当へ関係書類と共に EMS 等受付番号の控えが発行される方法にて送付してください。

なお、指導希望教員が必要と認めた場合、電子メールやスカイプによる面談を行う場合があります。

<申請先>

三重大学工学研究科チーム学務担当

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1 5 7 7

問い合わせ先 Email : eng-admission@eng.mie-u.ac.jp

<口述試験及び面接免除審査申請書類等>

書 類 等		摘 要
ア	口述試験及び面接免除審査申請書	【本研究科所定の用紙】
イ	履 歴 書	【本研究科所定の用紙】
ウ	修 了 (見 込) 証 明 書 等	出身大学院等所定のもの ※外国の大学院等を修了した者は、英語で作成されたもの又は英語による訳文を添付してください。
エ	学 部 成 績 証 明 書	出身大学等所定のもの ※外国の大学等を修了した者は、英語で作成されたもの又は英語による訳文を添付してください。
オ	大 学 院 (修 士) 成 績 証 明 書	出身大学院等所定のもの ※外国の大学院等を修了した者は、英語で作成されたもの又は英語による訳文を添付してください。
カ	修 士 論 文 要 旨	【本研究科所定の用紙】 修了見込みの者は修士論文の研究題目(出願資格⑥で出願の者は現在の研究題目)とその研究の進捗状況を要約したものを 1,000 字(500 words)程度で記入してください。関連した論文の別刷り又は学術講演、特許等がある場合にはそのコピーを添付してください。
キ	研 究 等 業 績 調 書	【本研究科所定の用紙】 研究歴、業績(公表論文、報告書、活動記録、取得資格等)を記入してください。

ク	論文の別刷り等	研究等業績調書に記載の研究歴，業績（公表論文，報告書，活動記録，取得資格等）に関する資料
ケ	研究計画書	【本研究科所定の用紙】
コ	推薦書	【本研究科所定の用紙】

(3) 申請に関する注意事項

- ① 【本研究科所定の用紙】と記載されていない書類は，各自で用意してください。
- ② 申請方法は郵送のみとし，申請期間を過ぎて到着したものは受理いたしません。
- ③ 持参・電話等による申請は受け付けません。
- ④ 申請書類の提出後の内容変更は認めません。
- ⑤ 出願資格⑦又は⑧による出願を希望する場合には「口述試験及び面接免除審査」と入学資格審査を同時に申請する必要があります。
- ⑥ 入学資格審査を同時に申請する場合には「学部成績証明書」等，入学資格審査に提出する書類は重複して提出する必要はありません。
- ⑦ 申請前に，入学後の研究内容等について教育研究分野の代表者に連絡を取ると共に，受入の承諾を得てください。

(4) 審査結果について

申請書類を精査し，平成29年11月24日(金)10時(日本時間)以降に電子メール及びEMSにより結果を通知いたします。

(5) 免除認定後の出願手続について

- ① 免除が認められた場合には，受験の際に来日する必要はありません。結果通知とともに行う案内と，「Ⅲ. 出願手続」（3～5ページ）に基づき，出願の手続を行ってください。
- ② 社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の受験を希望する場合は，各選抜方法で定める要件を満たしていない場合は，出願書類を提出しても受理されません。
- ③ 「口述試験及び面接免除審査」申請が認定されたが諸般の事情により当該年度に受験できなかった，受験したが不合格だったなどの場合は，次年度に実施の入学試験に限り，「口述試験及び面接免除審査」の審査結果を有効とします。